

なのにもよるであらうこの話が一つ終れば一番おはるのである更に或種類のまひ歌をうたひて二番めをはじめめる舞ひ終て話をはじめるといふ順である而して其家々の家例で十二番みなやらせる家もあるまた七番五番三番よりすくないのは無いすべておはれば酒宴となり万歳の大才造は次の間で酒肴の饗應をうけ金子及白米をもろうて歸り他家へまはるのである

我が地方の毬歌

相摸高座 平岩繁子

おねんじよおさまよおよねで十よ  
 おねんじよおさまよおよねで二十よ  
 おねんじよおさまよおよねで三十よ  
 おねんじよおさまよおよねで四十よ  
 おねんじよおさまよおよねで五十よ

おねんじよおさまよおよねで六十よ  
 おねんじよおさまよおよねで七十よ  
 おねんじよおさまよおよねで八十よ  
 おねんじよおさまよおよねで九十よ  
 おねんじよおさまよお百で見てござる

右の如きこんなつまらない歌で有り升か秋の地方(高座郡南部ノ田舎)では非常に流行して子供の遊んでおる所ではきかない事ばかりません學校などの運動場でも雨天等の時教室の中で(休の時)もおねんじよお様よおよねで云々のこへなきかないことさばありませんそれを行ふ彼等は實に面白くお互に力を入れて汗を流してなるもあります三四才の小さい子供はおねんじよおさまをきく泣く手も止むと申し升

質問題

岐阜縣 田口由之助

女子の總べて男子に比し思考力に乏しき所以如何果して是が事實でしようか若し實事ならば其原因は何如でしよう愛讀諸姉の御答を望む (擔任記者)